

# 身近な政策課題に確かな成果

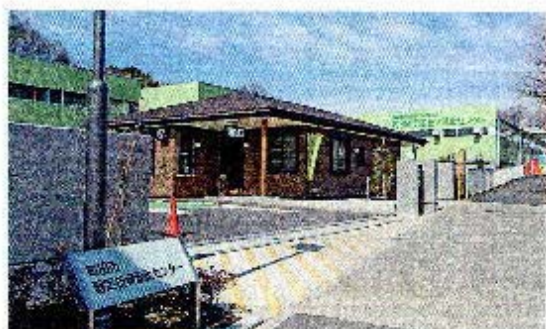
2009年春号  
発行連絡先：市議会公明党 電話(722)3111(内線3450)

## 町田市議会公明党ニュース

### 8月から20%値下げ

ごみの有料化により集められた資金は「廃棄物減量資源化等推進整備基金」を通じて、ごみの減量化や再資源化のためだけに支出が許されています。たとえば、剪定枝資源化センターの新設により切り枝などのリサイクルが進められています。

市議会公明党は、ごみの有料化が始まった05年以來、この基金の用途について情報の



▲昨年稼働した剪定枝資源化センター（小町路町）

開示を求めてきました。そこで分かってきたことは、当初予定していた施策が十分に実現できていない実態でした。廃プラスチック類のリサイクル、生ごみ処理機の普及などの政策が難航しているため同基金の残高は7.5億円にのぼっていました。

したがって市議会公明党は、ごみ減量化政策に必要な経費を再精査し、有料ゴミ袋の値下げを行うべきであると主張を議会で行ってまいりました。また、昨年10月にはごみ袋の値下げについて石阪市長に要望書を提出。本年1月から署名運動を行い、10万人を超える市民の皆様からの声を市長に提出しました。

**8月1日から**  
**20%値下げ!**

**家庭用ごみ袋**  
(可燃・不燃用)

袋の種類	現行価格	新価格
5ℓ	100円	80円
10ℓ	200円	160円
20ℓ	400円	320円
40ℓ	800円	640円

**6月1日から**  
**40%値下げ!**

**少量排出事業者ごみ袋**

袋の種類	現行価格	新価格
30ℓ	3000円	1800円

## 介護保険料を 引き下げます!

介護保険料は、3年ごとに見直しがされます。09年度は、その見直しの時期にあたり新たな介護保険料となります。3年前の見直しでは、月額基準額で千円の値上げが行われました。

市議会公明党は、従前より、介護保険給付費準備基金を活用して①保険料の引き下げ、②合計所得階層(200万円、500万円)の区分見直し、などを市議会に取り上げてきました。

その結果、市は新年度から基金の活用により、サービスの低下をせずに保険料を引き下げることにしました。月額基準額は現在の4700円か



▲町田十層貯蓄物処理の分館（原町三）

ら3950円になります。また、合計所得階層も125万円、200万円、300万円、500万円と新たに細分化するとともに、掛け率を配慮することにより負担軽減を図っています。

また、特別養護老人ホームの待機者の解消や待機期間の短縮を図るために市独自の取り組みで施設整備を進めていきます。2011年度までに必要整備数644床の開設を目指してまいります。

